

IP news

北に集う

対談:「食をデザインすること／北海道という名のフルコース」

JIPA全国大会報告「北の歴史と祭り」

HIPA活動報告／会員紹介

食をデザイン すること

北海道という名のフルコース



東口 圭

ARCHI-K(株) 代表
1973年 札幌市生まれ。北海道工業大学建築学科卒。日本設備工業(株)勤務を経て2001年渡米。Personz School of Designにて学びながらYoshi Design NY Inc.勤務の後、2004年ARCHI-K設立。住宅、レストラン、集合住宅のリノベーションなど幅広く活躍。中でもレストランの設計という分野では業界にファンが多い。TAKUの人気店の数々は東口氏の設計。

内 沢 今日のお話は「食をデザインすること／北海道という名のフルコース」というテーマでお話を伺いたいと思います。道内の有名シェフが5人で一品ずつ作って、フルコースを完成させる「北海道という名のフルコース」というイベントが年に数回あります。1万五千円で名シェフの味がすべて頂ける、というお徳なコースで大変な人気を博しているそうです。北海道という点にこだわってゲストの皆さんが活躍されているということで、そのイベントにちなんで今日のテーマを設定させて頂きました。

まず、東口さんとTAKUさんのお二人が一緒にお仕事をされるようになったきっかけをお話し頂けないでしょうか。プライベートでもお二人は仲良しだそうですね。

東 口 最初は僕がお客様でした。たまたま知り合いの料理研究家から「美味しい店があるから」と紹介を受けTAKU南二条店に行ったのが始まりです。その時凄く美味しいと感じたことがきっかけで、カウンター席に何度も通うようになりまして。その後、近くのワインバーの設計の際、

工事中にTAKUさんが立ち寄り「機会があったら東口さんに設計をお願いしたい」と言われるようになりました。

TAKU 東口さんが初めて店に訪れた時、現場帰りで長靴を履いていたのが印象的でした。その後、東口さんの作品を見て、彼の作った空間で自分の料理を作ってみたいと思うようになりました。なかなか機会は訪れなかったのですが、ある時、円山の古いアパートをリノベーションして飲食店にしないか、という話があり東口さんに相談しました。アイデアが固まっていなかったのですが東口さんが乗り気になり、とんとん拍子に話が進みました。(現：TAKU円山)

東 口 あれは気持ち良かったですね。詳細はよくわ



河村 利枝子

株式会社 アトリエK

一級建築士事務所 専務取締役

北海道インテリアプランナー協会 理事、ホテル、オフィス、商業施設、専門学校など幅広く設計。主な作品はHOTEL affetto、北海道美術専門学校、コンビニLAWSON など多数

「からないまま「円山」っていう物件があります」という情報だけで決めました。TAKUさんはまず「やる」ということを決めて、それからやり方を決めるタイプだと思っんです。お互い職業は違いますが、仕事に対する感覚が似かよっていると思います。



TAKU:渡邊 卓也

(株)TAKU代表

1976年 ニセコ生まれ。札幌で寿司屋の丁稚から料理人人生をスタート。料理のジャンルや固定概念にとられない発想力で数々の人気店を生み出す。2012年 (株)TAKU設立。2013年1月 海外1号店であるパリ店オープン。

素材の良さを
最大限に生かす

河村 TAKUさんは北海道産の食材にこだわっているんですね。
TAKU 円山の店の正式名称は「フーズン・フード・デザイン・TAKU円山」で

河村 そうですか 実は、私の主人も家庭菜園をやっており収穫時は一気に採れます。もてあますこともありまう。また完全無農薬でやるうと思ったら虫がついて収穫にならないし手間もかかりますね。

す。北の食材をデザインする、という言葉を使わせてもらっています。私は出身がニセコで母方の実家が農家でした。今は札幌市内で自分で野菜作りもして、それをお店にも出しています。





内沢 礼子

株式会社 LIXIL 札幌支店
THアカウントマネージャー
北海道インテリアプランナー協会
情報副委員長
住設機器メーカー営業の傍ら、建
築・デザイン・アート・食などを通
し地元経済の発展に奔走。

TAKU そうですね。有機野菜なども基準が曖昧なので、それなら自分で作った方が良いと思って作り始めました。新篠津の大塚ファームさんなどは完全無農薬に挑戦されています。自分の店ではなるべくそういうものを使いたいです。どうい
う生産者が食べ物を作っているか、ということでお客様の安心につながります。

河村 ところで、先日TAKU 鮎に行った際、非常に驚いたのは、壁に札幌軟石を使っていることです。敢えて地元の物を使ったのでしょうか。

東口 新しい店舗のインテリアを担当するときは、少々懐かしさを感じさせる要素を常に入れるよう心がけています。ただ綺麗にするよりは、人間の手が加わっているような仕上げにします。軟石もただ切り出しただけでなく「コブ出し」にして光の加減などを工夫しています。それを意図的ではなく装飾でもなく自然な雰囲気を出すようにします。

ファッション性を出した新しいホテルなどは、すぐに飽きられてしまいますね。流行を追うようなデザインは余りやらないようにしています。

日米の違い、 日仏の違い

河村 今は世界のどこへ行っても日本料理がメジャーになって来ました。東口



さんがいらしたニューヨークなどでも日本料理が多いですね。

東口 確かにニューヨークに日本料理店は多いですが、レストランの事情が日本と大きく違います。レストランといえば大箱のイメージですね。大規模なレストランは費用が莫大にかかるので、投資家がいないとレストランが成り立ちません。建築も日本以上に縛りが多く法規も厳しい。例えば内装工事にも確認申請が必要なのです。既存の建



物を大事にするという点では日本より考え方が進んでいると思います。

河村 TAKUさんが海外に進出しようと思ったのはどのような理由からですか。

TAKU TAKU円山をやっていた時から、半分冗談のように「ニューヨークでやろうよ」と話をしていました。今回はたまたま縁があってパリでやることになりましたが、パリで終わるのではなく、5年後を見据えたその為のパリです。最終的にはニューヨークに店を出したいと思っています。フランスではTAKUブランドをしっかりと確立したいです。

河村 食材はフランス産のものを使っていますか。

TAKU 現地のものを使



わないと意味がないと思っています。特殊なもの以外は、現地で調達してやっていきたいですね。フランスは食材を寝かせる文化。肉は熟成させ、魚は寝かせて素材のうま味を出します。TAKU鮓では、採ってすぐの魚を食べるのではなく、江戸前の技法で塩したり、しめたり、寝かしたり・・・と工夫を重ねています。パリではそのような技法をテーマにしようと思っています。

食とインテリア

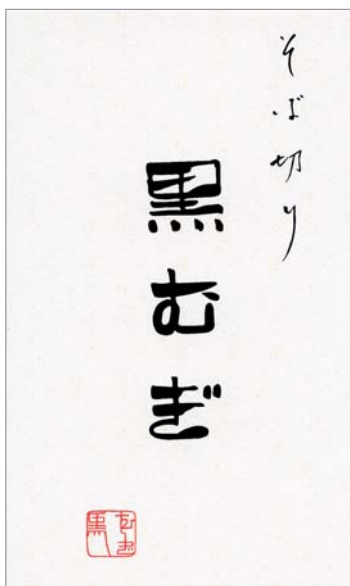
河村 TAKUさんのお店では、素材にこだわったお料理が、盛り方も彩りも非常に綺麗にレイアウトされていますね。

TAKU 考えながらやるのが好きなんですよね。自分にしかない距離というか、皿の余白とか・・・口ではうまく説明できませんが、真ん中から少しずらしたり、また、普通の人は付けないようなところに、ちょっとしたものを付けるなど、工夫しています。インテリアとも共通するかもしれせん。

河村 TAKUさんは、料理はいろいろな考えられるのでしょうか、インテリアの方には一切口出しをされないのでしょうか。



〒064-0820
札幌市中央区大通西25丁目1-30
TEL011-611-4443
web/http://salon-sau.com



〒060-0808
札幌市北区北8条西4丁目20-1
パロンドールB1
TEL011-737-5377
URL/http://www.nfd-taku.com



〒060-0063
札幌市中央区南3条西3丁目3番地
G DINING SAPPORO 6F
TEL011-211-1206

東口 そうなんです。TAKUさんとの打ち合わせは、ほとんど平面図でちよっと打ち合わせをしてあとは任せる、といった感じなんです。私は困るんですけどね。出来上がって何を言われるかわからないです。

河村 良いクライアントであるような気もするけど(笑)。お互いの信頼関係なのですね。

TAKU 作品が好きというか、作品を見てから料理を作ってみたいな、と思っています。ただ動線の使い勝手だけは大事ですが、あとはお任せです。自分もお客様というか、何ができるかを楽しんでいます。

内沢 ちなみに、東口さんは、TAKUさんのお店をデザインするときに、ど

ういうところに気を使われて設計されますか？

東口 一言、二言、言われたことを記憶に留めておいて、それを発展させるしかないですね。今も円山の方に作っているのですけれども(現 Le Salon Sau) こういう雰囲気のお店にしたいと言ったことを聞きながら、自分のイメージを作り上げていっています。

内沢 会話の中のキーワードなんですね。

河村 東口さんは、建築



と内装を別々に考えていますか？

東口 いえ、私は一緒ですね。内側からも外側からも両方見てやっています。で

すから、時々同業者と話をしていると「インテリアはこの人に任せているから」と、かみ合わないことがあります。店舗は店舗設計の人に任せて、建築は自分でやるとかその逆もあります。そういった感覚とは違いますね。僕は最初は商店建築から始めました。ニューヨークに行った時に、レストランやバーなどのデザインをやっていたのですが、そういう流れもあるのかな、と思っています。ニューヨークは建物を変えることができないですし、看板を掛けることもできないです。



6,rue de la Sourdière 75001 Paris
 Réservation 01 42 61 60 71
 Fermeture Dimanche



〒064-0821
 札幌市中央区北1条西27丁目1-7
 (すし善本店真裏中通り)
 TEL011-615-2929

北海道から世界へ

内 沢 2009年に、東口さんが北海道インテリアアソシエーションの対談にいられた時(*詳細はIPニューズ Vol. 24号参照)「アメリカから札幌に帰って来て、札幌から発信していきたい」ということをお話しされていた記憶があります。そのスピリッツはお変わりになっていないと感じましたが、この4年間はどうか。

東 口 僕は、ニューヨークから帰ってきたと言われるのが余り好きではなく、帰ってきたというよりも、札幌で仕事を続けてきたつもりです。ですからニューヨークに限らずいろいろな国に行きます。先日中国へ行っていました。そんな中で実感しているのは「外から持ってくる」のは簡単ですが「外に発

信する」のは非常に難しいということだと思います。難しいですが、初めからあきらめては何もできないので、少しずつでも外に出て行きながら何かを発信したいと常に思っています。

河 村 北海道経済が長らく低迷しているなか、何が成長産業かということやはり「食」ですよ。北海道を元気にするために、お二人には是非、頑張って海外に出て行ってほしいです。

TAKU 北海道にはこれだけ良い食材がありますよ、といったことを広めていきたいです。そうすると食の産業を世界に発信することができそうですね。崩さないところは崩さず取り入れるものは取り入れて、新しいジャンルを作っていきたいです。

内 沢 本日は、お忙しい中

をありがとうございました。

対談場所：New Wall
 sapporo cyuoku NEW10 2-7
 植物園に隣接する最高のロケーション、そして新たなオフィスと住居のあり方、そして豊かなライフスタイルを提供されているWall。此のたびの対談企画にあたり、1Fラウンジスペースをご提供いただきました。
 心より感謝申し上げます。





講演者 角 幸博

北海道大学名誉教授
NPO法人 歴史的地域資産研究機構
(略称:れきけん) 代表理事

記念講演 北の歴史的建物とインテリア

北海道や旧樺太（ロシア国サハリン州）に現存する歴史的建物の保存活用状況と価値の考え方を、失われた建物やインテリアも含めて探るとともに、歴史的建物が地域の貴重な資産であることを再確認するとともに、それらが地域復興や地域力増強、地域づくりの有効な資源であることを共有したいと思います。

【略 歴】

1947年 札幌生まれ

1970年 北海道大学建築工学科卒業後、同大学助手、助教授、教授を経て2012年退職、博士(工学)、一級建築士

北海道文化財保護審議会会長、札幌市都市景観審議会委員を歴任のほか、現在は札幌市文化財保護審議会会長、北海道文化財保護協会副会長

北海道・樺太の近代建築史や建築家・建設業者・建築職人の研究、歴史的建造物の保存活用、歴史的資産を活かしたまちづくりなどの活動に従事

2013年2月9日(土)～2月10日(日)

主 催：一般社団法人 日本インテリアプランナー協会

運 営：北海道インテリアプランナー協会

文化講演会・共催：北海道

後 援：財団法人 建築技術普及センター

一般社団法人 北海道建築士会、一般社団法人 北海道建築士事務所協会、
社団法人 日本建築家協会北海道支部、北海道インテリアコーディネーター協会、
公益社団法人 日本インテリア産業協会北海道支部、北海道デザイン協議会、
社団法人 日本商環境設計家協会北海道支部、社団法人 北海道商業施設技術協会

◆2月9日(土)

J-IPA 全国大会報告 「北の歴史と祭り」

北海道インテリアプランナー協会設立20周年を記念して、全国大会が札幌で開催されました。タイトルは北海道らしく「北の歴史と祭り」。全国から正会員、準会員、賛助会員が多数集い、盛大に開催されました。

すべてのプログラムの中で、一番のメインは一般公開もされた文化講演会です。北海道を代表する建築でもある北海道庁赤レンガ庁舎で開催されました。

記念講演は北海道大学名誉教授角幸博氏。角氏は、北海道大学建築工学科教授を経て、現在は、北海道・樺太（現ロシア・サハリン）の近代建築史や、歴史的建造物の保存活用、歴史的資産を活かしたまちづくりなどの活動に従事されています。北海道に西洋建築が入って来た当時のエピソードや、樺太に残る日本統治時代の建築物など、一般の書物では滅多に触れることのできない興味深い内容でした。

角氏の講演の次は「アイヌアートプロジェクト」のライブ演奏です。プロジェクトメンバーの中心者の結城幸司氏は、本業である木版画家の傍ら、各地をまわって伝統文化の継承や後継の育成に努



文化公演 Ainu Art Project アイヌ アート プロジェクト

北海道を拠点に、ライブ、版画、木彫、刺繍、ストーリーテリング、ポエトリーなど、幅広い表現でアイヌ文化と、その精神を伝えるアーティスト集団。

2008年8月の「先住民族サミットアイヌモシリ」のオーガナイズに関わり、「先住民族サミットin あいち2010」でも実行委員として文化交流等を企画・実践。世界の先住民と共に大地のメッセージを発信しています。

2012年12月には、仏ルーブル美術館での公演を果たしました。また、2012年6月には、ノルウェーにてサーミ民族と交流コンサートを成功に収めました。

グループのコンセプトである「今を生きるアイヌ」「希望という名のコタン」を胸に道内外に文化の力でアピールし続けています。

【演奏項目】

- ・ トンコリとムックリの演奏
- ・ 短いアイヌ語の語り
- ・ 伝統曲 チュプカワカムイラン
- ・ イタクタクサ
- ・ アトイソー
- ・ マクナレラ
- ・ サルキウシナイ
- ・ エムシリムセ

JIPA

2012年度 全国大会 in 北海道

—北の歴史と祭り—

北海道インテリアプランナー協会 20th 記念

めているそうです。昨年にはノルウェーや、パリのルーブル美術館での演奏も果たしました。この日は5名のアーティストが素敵なライブを披露してくれ、満員の会場が拍手と熱気で盛り上がりました。

交流会では、全国の各団体の紹介があり、それぞれの地域の「熱い思い」を語り合いました。全国に共通するのは「新会員がなかなか増えない」「活動に参加する人が限られる」という悩みです。そんな中で我が北海道インテリアプランナー協会の誇りは「女性会員が多く活き活きと活動している」ことではないでしょうか。日本経済も長らく停滞していますが、昨今はいろいろな経営者の方が「Diversity・多様性を認めること」を経営の柱とするようになりました。HIPAはこの「Diversity」で日本経済の最先端を行っているかもしれませんね。20年前の設立以来、先輩諸氏が作り上げてきた素晴らしい伝統だと思います。

世界的にも有名な「さっぽろ雪まつり」の期間に開催された全国大会。吹雪や大雪に見舞われる季節での開催でしたが、当日は幸いにも天気にも恵まれ、参加者の皆さんに満足頂けたと思います。これからも業界の発展、協会の発展を願って情報交換していきましょう。

北海道インテリアプランナー協会
情報委員会副委員長 内沢 礼子

JIPA 大会 13:00 ~ 14:50

日程

会場：北海道庁旧本庁舎 2F（北海道庁赤レンガ庁舎）



文化講演会 15:00 ~ 16:25



記念講演 15:00~15:40

北海道大学名誉教授 角 幸博氏
「北の歴史的建物とインテリア」



文化公演 15:45~16:25

「Ainu Art Project (アイヌアートプロジェクト)」



全国大会を終えて、集合写真
皆様、来年またお会いいたしましょう。



雪像と 3D マッピング

16:40~18:00まで
雪まつり会場など自由見学

交流会 1部 に向け集合



集合場所
さっぽろテレビ塔 1F
屋外多目的スペース
テレビ塔地下で「まず一杯」



地下街「500m美術館」を
通りサッポロファクトリーへ

交流会 1部 18:30 ~ 20:00



サッポロファクトリー・ビヤケラー札幌開拓使 「サッポロビールとドイツ風料理」
サッポロファクトリー内レンガ館 1F



タクシーにて交流会 2部へ 雪まつりススキノ会場 氷像 自由見学



交流会 2部 21:00 ~ 22:30



お疲れさまでした!



ジャスマックプラザホテル B1F 花遊膳 「北海道の和の料理」



リリカラ商品説明会



ミニさっぽろ2012参加



SAPPORO DESIGN WEEK2012参加



JIPA/日本インテリアプランナー協会
全国大会 in 北海道 開催

2012年

| | |
|-----|---|
| 3月 | 第15回木材活用コンクールにて、賛助会員の齋藤木材(株)さんの知床高架木道が全国木材組合連合会会長賞を受賞 |
| 5月 | 7日 2012年度インテリアプランナー試験案内配布開始 18日 HIPA/北海道インテリアプランナー協会2012年度総会/20周年記念事業実施 |
| 6月 | 20日 セミナー開催 「デジカメ施工写真撮影講座」 |
| 7月 | 14日 北広島の浦邸にてBBQパーティ開催 31日 インテリアプランナー受験申込書頒布開始/設計製図試験の設計課題発表 |
| 8月 | 1日 インテリアプランナー受験申込受付開始 |
| 9月 | 19日 リリカラ商品説明会 (パロア) 21日 インテリアプランナー受験申込受付終了 26日 セミナー共催 (主催:北海道建築士会札幌支部) 「あなたの知らない木と塗装の話」 29日~30日 ミニさっぽろ2012参加 「インテリアデザインのお仕事」 |
| 10月 | 24日~28日 SAPPORO DESIGN WEEK 2012 参加 【HIPA/北海道インテリアプランナー協会】 ・パネル展示 (賛助会員リリカラさんの協賛) (HIPA会員とパロア・レリーフパネルのコラボレーション) ・ワークショップ (インテリアデザイン体験教室) |
| 11月 | 4日 インテリアプランナー試験直前講習会 8日~10日 IPEC2012開催 (JIPA/日本インテリアプランナー協会主催) テーマ 「ひと 環境 デザイン」 10日 INTERIOR PLANNING BEST SELECTION2012 (JIPA発行) 18日 インテリアプランナー試験日 (学科+設計製図試験) |
| 12月 | 4日 HIPA/北海道インテリアプランナー協会忘年会 13日 クリスマス・デザイン・パーティー協賛 (主催:JCD/日本商環境設計家協会) |

2013年

| | |
|----|---|
| 2月 | 9日~10日 JIPA/日本インテリアプランナー協会/全国大会in北海道 開催 【JIPA大会】 【札幌雪まつり見学】及び【交流会】 【文化講演会】 ・記念講演 「北の歴史的建物とインテリア」 北海道大学名誉教授 角幸博氏 ・文化公演 「Ainu Art Project」 21日 インテリアプランナー試験合格者発表 |
|----|---|

北海道インテリアプランナー協会 会長 野村 光雄



今回のJIPA全国大会は雪の北海道で開催されました。

HIPAの会員はインテリアデザインの現場の中で様々ななかたちで関わっています。様々な職能を持ったプロの集団です、当協会は個々の力ではなく、会員同士の連携をスムーズにし、協力、刺激し合って自らの能力の向上をはかり、社会全体に住環境から貢献できるような活動を計っていきます。その一環として恒例となりました小学3・4年生を対象にした市の主催の職業体験「ミニさっぽろ」にインテリアプランナー事務所を開設、子供たちにお部屋のコーディネートとパースの色分けを体験してもらいました。

また新しく出来ました札幌駅から大通公園までの地下歩行空間で行われた札幌デザインウィークへ、一般参加型のミニさっぽろのワークショップと賛助会員とのコラボ企画を出展。

IP資格試験の支援として受験直前講習会〈設計製図・パース〉の開催、などの事業を毎年開催しています。

特に昨年度はHIPA20周年記念事業としてJIPA全国大会を開催いたしました。前年度の広島大会のあたたかきもてなしに負けないように、寒い冬の北海道を感じさせないような楽しい大会を心がけて企画されました。

冬ですので、前日までは大荒れの吹雪で札幌着の飛行機が到着するか心配でしたが当日は天気も収まり、皆様無事に札幌に入りました。一安心いたしました。吹雪もあり雪道に転んだり、南の会員の方達から「雪、初めて」の声を聞き、思惑通りに、おかげさまで、無事終了いたしました。全国の会員の参加、ご協力有難うございました。

次回は、西日本さんの当番で鹿児島県の予定です。今度は暑い全国大会を楽しみに致しましょう。

北海道の当協会は正会員・準会員・賛助会員の各会員さんの献身的な活動により成り立っています。今回のJIPA全国大会にあたって、企画、準備等、北海道の会員のまとまりと結束を、改めて認識致しました。

皆さん、ありがとうございました。改めてここにお礼と感謝の言葉といたします。

2013 活動に想う

北海道インテリアプランナー協会 事務局長 佐藤 利明

IP資格へのサポート・セミナー・見学会・ミニさっぽろ・SAPPOROデザインウィークなど多くの活動があり、各委員会が計画しております。事務局は全てに後押ししてまいります。

今年2月に開催されましたJIPA全国大会が無事終了し、大きな行事が完了し一息ついているところですが、次回は九州での開催が決定しています。少しずつ景気も上向きの様子ですが実感していますか。

さて、現在の会員数ですが正会員46名・準会員42名・賛助会員29社です。年々減少傾向はどここの団体でも同じです。

総務委員会

委員長 常田 政広

総務委員会は、組織強化と円滑な組織運営のための活動を目的としていま

す。委員会の主な事業・業務としては、定時総会や新年会の開催、入会の勧めと会費徴収の円滑化が主な活動です。また、インテリアプランナー試験直前講習会開催も大切な業務として取り組んでおります。総務委員会は、新会員の入会を図るとともに、魅力ある協会の作りを目指して協会に貢献して参りたいと思います。

北海道インテリアプランナー協会は、今年の2月に全国大会を開催しました。多くの会員の方達のご協力を頂いた事は、当協会会員間の結束の強さを実感しました。今後の北海道インテリアプランナー協会の活動に対しても大きな自信に繋がっていくものと感じております。また、JIPA会員の方達との交流が、HIPA会員間の広範な活動につながる事を願いたいものです。ご協力いただいた多くのHIPA会員の方達にお礼を申し上げたいと思います。この様な喜びを分かち合える会員を一人でも多く増やせるよう、今後も総務運営に努力して参りたいと思いますので、皆様のご協力をお願い致します。

交流・事業委員会

委員長 村田 光吉

交流・事業委員会は、会員相互の交流と他団体との親睦交流を目的に活動し

ています。

今年度は、6月に「デジカメ施工写真撮影講座in札幌」を開催しました。インテリア撮影を専門に活躍されているスタジオテック代表の佐野真土氏を講師にお迎えして、コンパクトデジカメでもインテリア写真を撮影する秘訣を教えてくださいました。9月には、「アナタノシラナイキノセカイ」を開催しました。道産木材の活用方法と木材塗装について学びました。同じく9月に継続参加しております「ミニさっぽろ」では、小学3・4年生にインテリアデザインのお仕事を体験していただきました。10月には、札幌デザインウィークに参加しました。札幌駅前地下歩行空間を会場に、「ミニミニワークショップ」を開催して小学生及び、一般の大人の方にインテリアデザインを体験していただきました。また、賛助会員の商品を会員がデザインして展示しました。

今回は、リリカラ様様取扱商品のパロアリーフパネル（リンテックサインシステム様の製品）を野村光雄会長がデザインして展示しました。

2月には、全国大会実行委員会のグループCとして、大会受付・交流会会場までの誘導・交流会1部の進行を担当しました。

来年度も、皆様のお役にたてる企画を考えてまいりますので皆様のご協力をお願いいたします。

情報委員会

委員長 田路 仁

情報委員会では、IP NEWSの発刊、ホームページの管理運営を通じHIPA

の広範的な活動を担当しております。委員皆様のご尽力により、IP NEWS Vol.28を発刊することができました。

昨年より、委員会にて検討しておりましたHIPAホームページも全国大会に合わせて刷新することもできました。

また全国大会におきましては、パンフレットの作成・アテンド・写真の撮影など、委員皆様にご活躍していただきました。

「改めてお礼申し上げます」

全国大会をはじめ、様々な活動を通じ「一人でも多くの方に参加していただける団体でありたい」「一人でも多くの会員に満足していただける団体でありたい」と、あらためて感じさせられる1年でありました。

次年度が現委員会としての節目の年となります。

今まで以上に「考え」、今まで以上に「想い」活動してまいります。

皆様のご意見など、是非お聞かせいただきたく存じます。

宜しくお願いいたします。

◆協会案内

1987年、建設省の告示に基づきインテリアプランナーの資格制度が発足し、その後インテリアプランナーの重要性が認識されるとともに、日本全国で資格取得者が増加してきました。

北海道インテリアプランナー協会(略称:HIPA)は、全国初のインテリアプランナーの資格団体として1991年に設立されました。その後、全国各地でインテリアプランナーの協会が発足すると、1998年には全国の協会を統合した日本インテリアプランナー協会協議会が発足しました。その後2004年12月に法人日本インテリアプランナー協会が設立されました。

協会では、インテリアプランナーの知識向上に始まり、一般的なインテリアに対する知識の普及や啓発を通して社会に貢献することを目標として、研鑽の日々を送っています。

| 会 費 | | |
|-------|---------|---------------|
| | 入会金 | 年 会 費 |
| 正 会 員 | 10,000円 | 12,000円 |
| 準 会 員 | | 8,000円 |
| 賛助会員 | | 20,000円を一口とする |
| 学生会員 | | 5,000円 |

◆平成25年度インテリアプランナー試験日程

試験案内配布開始: 5月7日(火)

設計製図試験の設計課題公表: 7月31日(水)

受験申し込み書頒布: 7月31日(水) ~ 9月20日(金)

受験申し込み書受付: 8月 1日(木) ~ 9月20日(金)

試験日: 11月17日(日)(学科試験及び設計製図試験)

合格発表: 平成26年2月20日(木) 頃

詳細については、(財)建築技術教育普及センターが5月7日(火)より配布する「平成25年度インテリアプランナー試験案内」をご覧ください。なお、同試験案内は当ホームページにも掲載します。

◆設計製図試験・直前講習会のご案内

北海道インテリアプランナー協会では、インテリアプランナー試験・直前講習会を実施しております。昨年度も、この講習会からの合格者が出ています。

【講習会概要】

名称: インテリアプランナー試験(設計製図)講習会

日 時: 10月にHIPAホームページにて、ご案内いたします

内 容: 設計課題に沿って講師が指導

- ・受験の心得(時間配分、試験会場の雰囲気 ほか)
- ・平面図兼家具配置図・透視図・断面図・その他

【今年度の講習会のお問い合わせ先】

北海道インテリアプランナー協会 事務局

TEL・FAX: 011-765-3309

URL: <http://www.jaeic.or.jp/ip-nittei.htm> E-MAIL: mail@hipa.biz

JIPA Japan Federation of Interior Planner's Association
一般社団法人 日本インテリアプランナー協会

北海道インテリアプランナー協会
〒001-0923 札幌市北区新川3条12-9-11
TEL/FAX: 011-765-3309
<http://www.hipa.biz/> E-mail: mail@hipa.biz

岩手県インテリアプランナー協会
〒024-0012 岩手県北上市常磐台1-1-27
(有)設計集団次元 内
TEL/FAX: 0197-61-6700
E-mail: s-sekkei@mx5.et.tiki.ne.jp

山形インテリアプランナー協会
〒990-0832 山形市城西町5-14-31
(有)笹原デザイン設計室
TEL/FAX: 023-645-3533
E-mail: s-design-risuke@mjsj.biglobe.ne.jp

東京インテリアプランナー協会
〒141-0022 東京都品川区東五反田5-25-19
東京デザインセンター3F
TEL: 03-3446-8860 FAX: 03-3446-1417
<http://www.jipat.gr.jp> E-mail: office@jipat.gr.jp

静岡県インテリアプランナー協会
〒420-0064 静岡市葵区本通10-30 黒田設計株式会社
TEL/FAX: 054-255-8027
<http://ipas2006.hp.infoseek.co.jp/>
E-mail: dzh00273@nifty.com

中部インテリアプランナー協会
〒460-0011 名古屋市中区大須1-2-14 櫻屋ビル1F
TEL/FAX: 052-209-9600
<http://www.chubu-ip.com>
E-mail: cip@chubu-ip.com

北陸インテリアプランナー協会
〒920-0861 金沢市三社町11-16
金沢科学技術専門学校
TEL/FAX: 076-222-1023
E-mail: yamakoshi@kist.ac.jp

一般社団法人 関西インテリアプランナー協会
〒541-0052 大阪府中央区安土町1-7-13
ヤマトビル本館9F
TEL: 06-6266-5735 FAX: 06-6266-5745
<http://www.jipa.net/kipa> E-mail: kipa@jipa.net

中国インテリアプランナー協会
〒731-5135 広島市佐伯区海老園1-13-7
(有)エルイーオー設計室
TEL: 082-923-2132 FAX: 082-922-0018
<http://cipa21.com/> E-mail: cipa@cipa21.com

西日本インテリアプランナー協会
〒810-0041 福岡市中央区大名1-9-45-403
アーキデザイン校
TEL: 092-751-3303 FAX: 092-751-8088
<http://www.9.ocn.jp/nipa/> E-mail: nipa@tune.ocn.ne.jp

新会員紹介

正会員



浦 一也
浦一也デザイン研究室
〒061-1153
北広島市富ヶ岡552-10

賛助会員

財団法人 建築技術教育普及センター北海道支部
〒060-0042 札幌市中央区大通西5丁目11 大五ビル6階
TEL: 011-221-3150

アイカ工業株式会社 札幌支店
〒003-0006 札幌市白石区東札幌6条5丁目1-4
TEL: 011-811-9201

株式会社あさひ製作所
〒062-0911 札幌市豊平区旭町5丁目2-7
TEL: 011-811-6028

有限会社小笠原工藝社
〒062-0039 札幌市豊平区西岡538-26
TEL: 011-582-8120

(株)川島織物セルコン 東日本・北関東営業部
札幌営業所
〒065-0008 札幌市東区北8条東10丁目1-1
(株)LIXIL北海道支社内
TEL: 011-330-1777

株式会社カンディハウス札幌
〒064-0946 札幌市中央区双子山4丁目1-10
TEL: 011-511-0303

クリナップ株式会社 北海道支店
〒003-0023 札幌市白石区南郷通11丁目北1-30
TEL: 011-864-8007

株式会社Hand Made
〒004-0867 札幌市清田区北野7条4丁目11-20
ホワイトヴィラ74 1階
TEL: 011-888-1122

株式会社福住
〒065-0012 札幌市東区北12条東1丁目4-23
TEL: 011-753-4555

北海道芸術デザイン専門学校
〒001-0027 札幌市北区北27条西8丁目
TEL: 011-717-6949

東リ株式会社 札幌営業所
〒062-0911 札幌市豊平区旭町3丁目1-7
TEL: 011-833-0040

物林株式会社 北海道支店
〒060-0003 札幌市中央区北3条西2丁目10-2
札幌HSビル
TEL: 011-271-1188

リリカラ株式会社 札幌支店
〒063-0832 札幌市西区発寒12条12丁目2-20
TEL: 011-666-2125

小林商事株式会社 札幌開発部
〒060-0001 札幌市中央区北1条西9丁目3-26 富田ビル6階
TEL: 011-215-0540

株式会社札幌ファニチャー
〒061-1270 北広島市大曲279-70
TEL: 011-377-2177

株式会社サンゲツ 札幌店
〒003-0011 札幌市白石区中央1条2丁目1-37
TEL: 011-832-3111

シンコール株式会社 北海道本社
〒060-0051 札幌市中央区南1条東6丁目1-1
TEL: 011-209-0123

大光電機株式会社 札幌支店
〒064-0804 札幌市中央区南4条西13丁目2-2
TEL: 011-561-8067

ケント・ハウス株式会社
〒060-0809 札幌市北区北9条西4丁目18番地1
TEL: 011-746-5545

トソー株式会社 札幌支店
〒003-0012 札幌市白石区中央2条3丁目3-10
TEL: 011-841-3731

株式会社キッチンハウス札幌
〒060-0031 札幌市中央区北1条東2丁目5-3
TEL: 011-200-2737

ニッポー・コーポレーション株式会社
〒003-0023 札幌市白石区南郷通14丁目2-23
TEL: 011-846-7430

株式会社タジマ 札幌営業所
〒060-0001 札幌市中央区北1条西13丁目4 タケダ札幌ビル1階
TEL: 011-231-8261

札幌斉藤木材株式会社
〒060-0041 札幌市中央区大通東2丁目15番地 フジミツビル4階
TEL: 011-231-2082

ピーエス株式会社 北海道支店
〒061-1112 北広島市共栄41-3
TEL: 011-372-7605

白馬堂印刷株式会社
〒064-0823 札幌市中央区北3条西25丁目
TEL: 011-621-1471

ホクレンホームセンター
〒060-0905 札幌市東区北5条東7丁目
TEL: 011-711-3003

キョウノ
及能株式会社
〒062-0051 札幌市豊平区月寒東1条17丁目3-5
TEL: 011-851-2299

株式会社タイセイ
〒060-0032 札幌市中央区北2条東12丁目98-12 RSビル 3F
TEL: 011-242-6010

